

台議公だよりやまもと

Vol. 189

令和2年8月1日発行

再開された部活動

第2回臨時会

会期 5月18日

第2回定例会

会期 6月5日

～6月12日

- 第2回定例会…………… P2～4、6
議案審議内容・結果
- 第2回臨時会…………… P5、6
概要・審議結果
- 一般質問…………… P7～10
議員4名
- 議会活動…………… P11
閉会中の調査結果・会議等出欠状況

感染防止対策等予算可決

町民生活・地域経済対策を～

補正予算の概要

今回の一般会計補正予算は、新型コロナウイルス感染防止対策として、町民生活や地域経済への支援事業をはじめ町独自の各種支援に関する経費を計上しました。また、これらの財源確保のため、議会の調査研修旅費約185万円について減額措置し、歳出予算に見合う財源として国・県支出金や町債の増額、財政調整基金の取り崩しを行い、約7億円増額の予算となりました。

一般会計補正予算【主な事業】

役場構内整備事業	1億7,666万円
子育て世帯・ひとり親世帯生活支援事業	1,580万円
生活支援事業	4,800万円
坂元小学校校舎改修事業	1億3,345万円
小学校トイレ洋式化工事	2,920万円
山下中学校トイレ・給食室改修事業	2,269万円
文化財茶室等整備実施設計業務委託料	2,209万円
水道事業会計補助金	3,700万円
いちご産地拡大形成施設整備事業	1億2,300万円

令和2年度 各種会計補正予算一覧表

(単位：千円)

会計名	補正額(6月)	合計額
一般会計	701,059	13,393,573
国民健康保険事業特別会計	—	1,774,240
後期高齢者医療特別会計	—	178,084
介護保険事業特別会計	—	1,522,685
亘理地域介護認定審査会特別会計	—	7,417
水道事業会計	50	585,336
下水道事業会計	—	1,134,184

定例会概要

第2回定例会は、6月5日から12日まで8日間の日程で開催されました。新型コロナウイルス感染防止のため、傍聴は自粛（町外者は感染拡大防止の観点から中止）の中、町長提出議案12件（報告5件、条例1件、議案6件）を審議し原案通り可決しました。

一般質問では、新型コロナウイルス感染防止対策等を重点に、町の取り組みを4人の議員が町長に質問しました。



一般会計補正予算 新型コロナウイルス

～ 町独自による支援拡充で

補正予算 質擬

○校舎改修工事

議員 坂元小学校校舎改修工事請負費約1億3千万円は雨漏り関係の工事なのか。

課長 国の補助が認められたことから大規模改修を予定している。工事内容は、外壁、屋根、内壁のクロス、床フローリング等を改修し、来年の1月頃までに終了予定である。



○スクールサポート スタッフ配置事業

議員 導入費599万円は人件費と思うが、具体的には何人でのような活用か。

課長 新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の消毒作業等教職員の負担軽減を図るため、町内6か所の学校に1人ずつ配置する制度である。

議員 各学校1人の配置で足りるのか。学校の規模・クラス数等を考えての配置か。

教育長 業務量を学校規模で考えると、配置人数に差異があってもよいと思う。基本的に各学校1人、応募者が少ない場合には、規模の大きな学校を優先に配置することを考えている。

○茶室整備事業

議員 町指定文化財、茶室の基本・実施設計は、茶室検討委員会の

意見を反映しての計画と考えてよいか。

課長 令和元年度に策定した、整備基本計画の中で検討委員会の方々の意見を十分に反映させ、進める考えである。



○水道基本料金減免

議員 住民生活支援策の家庭用水道基本料金を4カ月間減免とした理由は。

所長 自粛期間と県内自治体の状況から、対策本部会議で議論し、4カ月間に決定した。

議会から町へ要望書を提出

5月13日「新型コロナウイルス感染症対策」について、町民の安全・安心を最優先に、生活の安定と町内経済の安定持続が図れるよう、要望書を町長に提出しました。

○要望内容

- 1 町民への支援策（感染拡大防止対策の強化・徹底）について
- 2 高齢者への支援策について
- 3 子どもと教育への支援策について
- 4 個人事業者や中小企業事業者への支援策について
- 5 支援策に係る財源確保並びに基金活用について



議案審議

契約

工事請負契約（議案第35号・第36号）

名称	落札率	金額（税込み）	契約先	工期
農産物直売所 飲食施設工事	100%	1億7476万2500円	阿部建設株式会社 （仙台市）	令和2年 11月30日
町民グラウンド 拡張・改修工事	99.19%	2億3100万円	株式会社 加賀田組東北支店 （仙台市）	令和3年 3月26日

○主な質疑

農水産物直売所飲食施設工事（議案第35号）

議員 入札の参加業者1社で、落札率100%である。参加条件が、県・隣接町等と比較しても非常に高すぎるのでは。

課長 一定水準の技術力を確保するため、協議し決定している。

議員 町に登録されている90数社の中で1社だけの閲覧、応札では、高止まりが想定できたのでは。

副町長 予定価格を事前公表しており、企業側の応札時による金額となった。

議員 落札率100%にならない努力をしていくべきである。

町民グラウンド拡張・改修工事（議案第36号）

議員 最低制限価格を上回ったのは、応札業者7社のうち1社だけである。この価格設定に問題は。

課長 国の動向等を踏

まえ、町独自の算定式を採用している。
議員 地元業者が参入できる方法は考えられなかったのか。

課長 大規模工事であり、過去の実例、県の考え方等との整合性を図り実施している。

議員 一般的な難易度であるにも関わらず、ほとんどが80%台で失格という状況は判断に苦慮する。理解できるように説明を求め。

課長 一定のルールに従い機械的に算出されるものである。

議員 ルールが、このような結果を生んだというのか。

課長 国のモデルを踏まえている。近年の傾向として、算定式で出てくる最低制限価格の設定範囲が上昇傾向にある。

町長 応札率を比較すると乖離はあるが、入札のあり方に特段問題は無い。

議員 入札の透明性、公正性、競争性を担保し、町内の業者が参入しやすい環境づくりに、より一層努力することを求める。

議案第36号に対する討論

反対

岩佐孝子議員
次の事由から原案に反対する。

1 最低制限価格設定に問題がある。

過去の事案と比較して、今回は99.19%の高落札率であり、落札率に大きな乖離が生じており疑問がある。

2 競争原理が機能していない。

一般競争は、競争原理を図るためであるが、その機能が働かず、役割を果たせていない。

また、地元業者を育成し、地域の経済活性化を図っていくべきである。

賛成

竹内和彦議員
この入札は落札率99.19%であり、著しく競争性を欠いた入札であった。しかし、ルールに従った条件付き一般競争入札がきちっと行われたのであれば、結果は本意ではあるが認めざるを得ない。もし認めないとしたならば、大きな問題となり、入札制度そのものが信頼を失うことになる。優先すべきは、今の入札制度を早急に改善・是正し競争性を確保する仕組みを構築すべきである。よって、今回の議案第36号に賛成する。



町民グラウンド

議案第36号 採決表

氏名	伊藤 貞悦	橋元 伸一	岩佐 秀一	大和 晴美	渡邊千恵美	高橋眞理子	竹内 和彦	遠藤 龍之	岩佐 孝子	阿部 均	菊地 康彦	高橋 建夫	岩佐 哲也
採決結果	○	●	○	○	●	●	○	欠席	●	○	○	○	—

○ 賛成 ● 反対 — 議長



令和2年 第2回臨時会



新型コロナウイルス感染症対策で議席を空けて

臨時会概要

5月18日（月）新型コロナウイルス感染症対策に関連する臨時会が開催されました。

町長提出議案16件（報告1件、承認8件、議案6件、同意1件）を審議し、全ての議案を原案通り可決しました。

補正予算

○一般会計補正予算（専決処分含む）の主な内容

（承認第8・9号、議案第32号）

特別定額給付金給付事業（1人10万円）	約12億3,000万円
保健衛生予防費（マスク、抗菌剤、アルコールジェル）	約3,000万円
臨時特別給付金給付事業など（児童1人1万円など）	約5,000万円



制定内容

○減免基準

区分	状況等	減免割合
世帯の主たる生計維持者	死亡又は重篤な傷病	10/10
世帯の主たる生計維持者の事業収入等の減少額が前年中の額の3/10以上あり、前年中の合計所得が1,000万円以下の場合	事業等の廃止又は失業の場合	10/10
	前年中の合計所得金額300万円以下	10/10
	前年中の合計所得金額400万円以下	8/10
	前年中の合計所得金額550万円以下	6/10
	前年中の合計所得金額750万円以下	4/10
	前年中の合計所得金額1,000万円以下	2/10

○対象

令和元年度及び令和2年度分

※納期限が令和2年2月1日～令和3年3月31日までのものに限る。

○施行期日

令和2年2月1日から適用

○陳情の受理

陳情番号	件名	陳情者等	結果
陳情第3号	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充、格差のない全国一律最賃制度の確立を求める政府に対する意見書採択の陳情書の提出について	宮城県春闘共闘会議 代表幹事 高橋 正行	配布のみ
陳情第4号	「安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について	宮城県医療労働組合連合会 執行委員長 中山 修	
陳情第5号	「介護従事者の勤務環境及び処遇改善を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について		
陳情第6号	「看護師の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について		
陳情第7号	「介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について		

新規条例
 新型コロナウイルス感染症に伴う
 国民健康保険税の減免に関する条例
 （議案第29号）
 新型コロナウイルス感染症の影響により
 収入が減少した被保険者に係る国民健康保
 険税の減免を行うための条例制定

○第2回臨時会 議案等の審議結果

議案番号	事 件 名	結 果
報告第 8号	専決処分の報告について（工事請負契約金額の変更）※埋蔵文化財収蔵庫	報 告
承認第 2号	専決処分の承認を求めることについて（山元町町税条例等の一部を改正する条例）	承 認
承認第 3号	専決処分の承認を求めることについて（山元町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	
承認第 4号	専決処分の承認を求めることについて（山元町地方活力向上地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例）	
承認第 5号	専決処分の承認を求めることについて（山元町介護保険条例の一部を改正する条例）	
承認第 6号	専決処分の承認を求めることについて（議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部を改正する条例）	
承認第 7号	専決処分の承認を求めることについて（令和元年度山元町一般会計補正予算・専決第4号） ※決算額確定に伴う精算など	
承認第 8号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度山元町一般会計補正予算・専決第1号） ※新型コロナウイルス感染症緊急経済対策	
承認第 9号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度山元町一般会計補正予算・専決第2号） ※新型コロナウイルス感染症防止対策（町独自）	
議案第28号	山元町町税条例の一部を改正する条例	
議案第29号	新型コロナウイルス感染症に伴う山元町国民健康保険税の減免に関する条例 【P5掲載】	
議案第30号	山元町国民健康保険条例の一部を改正する条例	
議案第31号	山元町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	
議案第32号	令和2年度山元町一般会計補正予算（第1号）	
議案第33号	令和2年度山元町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	
同意第 3号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	同 意

○第2回定例会 議案等の審議結果

議案番号	事 件 名	結 果
報告第 9号	専決処分の報告について（工事請負契約金額の変更）※山下浅生原線道路改良工事	報 告
報告第10号	線越明許費線越計算書について	
報告第11号	事故線越し線越計算書について	
報告第12号	山元町水道事業会計予算線越計算書について	
報告第13号	山元町下水道事業会計予算線越計算書について	
議案第34号	東日本大震災に伴う山元町国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例	可 決 (全員賛成)
議案第35号	令和2年度 交流請1号 山元町農水産物直売所飲食施設建築工事請負契約の締結について 【P4掲載】	可 決 (賛成7 反対4)
議案第36号	令和2年度 山元町町民グラウンド拡張・改修工事請負契約の締結について 【P4掲載】	可 決 (全員賛成)
議案第37号	土地の取得について	
議案第38号	町道の路線廃止について	
議案第39号	令和2年度山元町一般会計補正予算（第2号）【P2, 3掲載】	
議案第40号	令和2年度山元町水道事業会計補正予算（第1号）	

今後のコロナ対策の大局的な考えは

町長 緊急対策と経済対策を分け進める

議員 コロナ感染対策と同時に地域経済を担う中小企業の事業継続が重要では。

情や実態に合った対応をする。

議員 臨時交付金約8700万円、財政調整基金約1億2千万を充当したが、国の第2次補正予算を鑑み、今後の財政調整基金の活用は考えているのか。

町長 国・県と歩調を合わせ、段階的に進めていく。

議員 今後の対策として、一律の減税や給付金より、失業等で収入が落ち込んでいる方々への損失補償策が必要では。

町長 業種、業態の実

議員 臨時交付金約8700万円、財政調整基金約1億2千万を充当したが、国の第2次補正予算を鑑み、今後の財政調整基金の活用は考えているのか。

町長 積極的な財政支出に努める。なお、国の第2次補正予算に合わせた事業について検討中である。

議員 来年度の町民税が減少すると見込まれる。その分析を基に支援策を講じては。

町長 産業構造、経営状況を把握し、影響度合いによりサポートする。

議員 コロナ関連業務と通常業務の優先順位の調整は。

町長 震災後の策定計画・新規業務を国と調整し、町独自の計画は全庁的に共通理解を進める。

議員 心身の不調により体調を崩している職員がいる。通常業務とコロナ関連業務を両立していくために、職場の環境改善を図り、貴

議員 心身の不調により体調を崩している職員がいる。通常業務とコロナ関連業務を両立していくために、職場の環境改善を図り、貴

重な戦力にすべきでは。

町長 心身の不調には対応しており、早目の回復、復帰を願う。労務管理、職場運営にしっかりと取り組む。

議員 学習の遅れに関する具体的対策は。

教育長 コロナ対策を踏まえ長期休業の短縮や行事を工夫し、年間授業時数の確保に努め、学力を身に付ける。

議員 受験を控える生徒に対し有力な塾等の指導者を招き、教員や保護者の負担軽減を図り、2学期より公共施設を提供し、土曜学習塾等を取り入れる考えは。

教育長 研究はするが、難しい印象である。

議員 会議等の自粛に

より、山元中学校再編立ち上げに問題はないか。

教育長 再編準備委員会は、自粛期間中も書面により意見・情報を共有し、予定どおりである。

議員 テレワークなどの働き方の変化により、東京の一極集中から地方への移住・定住が予測される。補助金

中心の移住・定住策から心に響く町の魅力を発信する考えは。

中心の移住・定住策から心に響く町の魅力を発信する考えは。

町長 オンライン、テレワークを踏まえ、交流から移住・定住の施策が大事。町の良さを発信し続ける。

議員 地域でPCR検査等の体制は。

町長 県と足並みを揃え、進めていく。

より、山元中学校再編立ち上げに問題はないか。

議員 テレワークなどの働き方の変化により、東京の一極集中から地方への移住・定住が予測される。補助金

中心の移住・定住策から心に響く町の魅力を発信する考えは。

町長 オンライン、テレワークを踏まえ、交流から移住・定住の施策が大事。町の良さを発信し続ける。

議員 地域でPCR検査等の体制は。

町長 県と足並みを揃え、進めていく。



コロナ対策窓口業務での職員対応

たかはし たてお 高橋 建夫 議員



コロナを機に教育改革を

教育長 検討課題について最大限尽力する



たかはし まりこ 議員
高橋 眞理子

議員 小中学校の約3カ月間にわたる臨時休業を経て学校が再開された。本町のアフターコロナの新時代は教育改革からという考えはないか。

教育長 校長も含め、目の前にいる子ども達をどのようにしていくかということが先で、現在は考えられない状況だ。学習の遅れや長い自粛生活による生活や学習習慣の乱れ、新しい生活様式への戸惑い等、今後に向け多くの課題がある。

議員 コロナを機にオンライン活用に拍車が

かかり、地方移住が進むとの見方から「子育てするなら山元町」のPRを発揮できる恰好の時代が到来した。ICT（情報通信技術）環境整備を早急に進め、人工知能AIを活用する先進的教育の目標を掲げる等、大々的にPRすべきだ。国は、当初、令和5年度までの※GIGAスクール構想、ICT教育の前倒しを奨励している。本町の取り組みは。

教育長 県でも調査段階だが、国庫補助金の交付決定後、児童生徒全員のICT機器に係る補正予算を計上し、整備していきたい。

議員 県内でも早期整備を進めている自治体がある。長期休業の際に、オンライン授業や先進的教材が使われていく今後の教育に向け、早急に取り組むべきだ。

議員 学校再開に際し、衛生管理や感染予防策等の取り組みは。

教育長 文部科学省からのマニュアルを参考に、できる限りの対策を講じ、児童生徒の安心安全確保に向け、万全な対策を行う。

議員 スクールサポートスタッフについて伺う。

教育長 教員の業務が増えた補助支援のため、朝の子ども達の検温や教室の消毒作業等のサポート要員として一校に一人配置する。

議員 遅れた授業、部活動、行事等の取り組みは。

教育長 授業時数は、夏休み等の短縮で確保できるとみている。部活動は、必要な感染拡大防止対策を行い、再

開した。修学旅行や学習発表会等の行事については、現在検討をしている。

議員 子ども達のストレスの深刻化が懸念される。メンタルヘルスケアは。

教育長 担任とスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、教育相談員等がより一層、連携を図り指導していく。

※GIGAスクール構想

義務教育を受ける児童生徒、一人一人の個性に合わせた教育の実現のため、1人1台の学習者用コンピュータと高速ネットワーク環境などを整備する計画



3カ月ぶりの登校

感染症を踏まえた避難所運営訓練を

町長 早めに訓練できるように努める

議員 感染症対策を踏まえた避難所ごとのマニュアルを作成してはどうか。

議員 避難所の運営訓練を実施する考えはないか。

町長 研修会や防災訓練の機会を捉えて、コロナ禍における運営訓練を実施したい。

町長 平成26年度に避難所開設運営マニュアルを作成している。しかし、新型コロナウイルス感染症においては、対応し切れない点も多いため、各避難所の現地確認を行い、収容人数・職員の配置体制・必要な物品等の確認を進めている。

議員 白石市では、感染症への対策を取り入れた避難所運営の職員向け研修会を開いている。今後、市職員が避難所となる小中学校体育館や公民館で訓練を行う。本町でも避難所

運営マニュアルにコロナへの対応を盛り込むために、早期の運営訓練を実施すべきと考えるが。

町長 現在置かれた状況を踏まえながら、早めに訓練の機会確保に努める。

議員 岩手県岩泉町では訓練を含む避難所運営研修会を行い、各地区の自主防災組織のメンバーや町職員OBの方が参加した。町民と連携しながら有効な対策を講じるために、参加対象を広げての訓練実施をどう考えるか。

町長 大きな被害を受けるような場面では、マンパワーが大切である。いざという時の体

制整備に役立つような取り組みをしていかなければならない。

議員 本町では10月に総合防災訓練が予定されているが。

課長 最初に職員での運営訓練、開設訓練を行い、課題を検証したい。そして、総合防災訓練に向けて、自主防災会との関係を勘案し計画を練っていきたい。

議員 マスクや消毒液、間仕切りなどの物資や資材は十分であるか。

町長 感染症予防のための資器材の備蓄が必要となったため、マスクや消毒液、フェースシールド等を購入した。また、発熱者等を早期に発見するためのサーマルカメラや非接触型体温計、パーティ

ション、簡易ベッドなどの経費について、本議会の補正予算案で提案している。

議員 指定避難所10カ所に備えるのに十分であるか。

課長 カメラは4カ所に、体温計は各避難所と各行政区の生活センター等に配置する。パーティション、ベッドも各施設に考えている。



はるみ 晴美 議員
やまと 大和



第2波に備えて3点セットを配布

あるものを生かした地域づくりを

町長 拠点・資源をつなぎ取り組む



議員 佐々木孝子

議員 交流人口100万人達成を目指した取り組みと事業検証の実施は。

町長 坂元地区は指定



復旧作業の風景

文化財等整備基本計画をベースに、茶室本体部分の修復を優先的に実施する。深山周辺は、少年の森拡張整備の基本計画・設計業務を進めている。沿岸部は震災遺構「中浜小学校」公開を秋頃からスタート予定である。

議員 あるものを生かし、行政・地域が手を携え、希望あふれる地域づくりを求める。

安全安心に暮らせるまちづくりを

町長 関係機関と連携し早急に対応する

議員 コロナ感染症と自然災害等の同時発生時における避難対策は。

町長 感染予防のため、避難先は避難所だけでなく、安全な場所（自宅・親戚や知人宅）に避難するよう周知徹底していく。

議員 運営マニュアルの作成、運営への取り組みは。

町長 設営方策等の情報収集に努め、避難所運営ができるよう、訓練機会を設け習熟を図っていく。

議員 梅雨や台風等に備え、昨年の災害で被災した道路や河川の復旧整備の進捗状況は。

町長 生活に密接した箇所を優先的に進め、全体の75%まで進捗している。残りもおおむ

議員 コロナ感染症と自然災害等の同時発生時における避難対策は。

町長 感染予防のため、避難先は避難所だけでなく、安全な場所（自宅・親戚や知人宅）に避難するよう周知徹底していく。

議員 運営マニュアルの作成、運営への取り組みは。

町長 設営方策等の情報収集に努め、避難所運営ができるよう、訓練機会を設け習熟を図っていく。

議員 梅雨や台風等に備え、昨年の災害で被災した道路や河川の復旧整備の進捗状況は。

町長 生活に密接した箇所を優先的に進め、全体の75%まで進捗している。残りもおおむ

議員 コロナ感染症と自然災害等の同時発生時における避難対策は。

町長 感染予防のため、避難先は避難所だけでなく、安全な場所（自宅・親戚や知人宅）に避難するよう周知徹底していく。

議員 運営マニュアルの作成、運営への取り組みは。

町長 設営方策等の情報収集に努め、避難所運営ができるよう、訓練機会を設け習熟を図っていく。

議員 梅雨や台風等に備え、昨年の災害で被災した道路や河川の復旧整備の進捗状況は。

町長 生活に密接した箇所を優先的に進め、全体の75%まで進捗している。残りもおおむ

議員 コロナ感染症と自然災害等の同時発生時における避難対策は。

町長 感染予防のため、避難先は避難所だけでなく、安全な場所（自宅・親戚や知人宅）に避難するよう周知徹底していく。

議員 運営マニュアルの作成、運営への取り組みは。

町長 設営方策等の情報収集に努め、避難所運営ができるよう、訓練機会を設け習熟を図っていく。

議員 梅雨や台風等に備え、昨年の災害で被災した道路や河川の復旧整備の進捗状況は。

町長 生活に密接した箇所を優先的に進め、全体の75%まで進捗している。残りもおおむ

議員 コロナ感染症と自然災害等の同時発生時における避難対策は。

町長 感染予防のため、避難先は避難所だけでなく、安全な場所（自宅・親戚や知人宅）に避難するよう周知徹底していく。

議員 運営マニュアルの作成、運営への取り組みは。

町長 設営方策等の情報収集に努め、避難所運営ができるよう、訓練機会を設け習熟を図っていく。

議員 梅雨や台風等に備え、昨年の災害で被災した道路や河川の復旧整備の進捗状況は。

町長 生活に密接した箇所を優先的に進め、全体の75%まで進捗している。残りもおおむ

議員 コロナ感染症と自然災害等の同時発生時における避難対策は。

町長 感染予防のため、避難先は避難所だけでなく、安全な場所（自宅・親戚や知人宅）に避難するよう周知徹底していく。

議員 運営マニュアルの作成、運営への取り組みは。

町長 設営方策等の情報収集に努め、避難所運営ができるよう、訓練機会を設け習熟を図っていく。

議員 梅雨や台風等に備え、昨年の災害で被災した道路や河川の復旧整備の進捗状況は。

町長 生活に密接した箇所を優先的に進め、全体の75%まで進捗している。残りもおおむ

議員 コロナ感染症と自然災害等の同時発生時における避難対策は。

町長 感染予防のため、避難先は避難所だけでなく、安全な場所（自宅・親戚や知人宅）に避難するよう周知徹底していく。

議員 運営マニュアルの作成、運営への取り組みは。

町長 設営方策等の情報収集に努め、避難所運営ができるよう、訓練機会を設け習熟を図っていく。

議員 梅雨や台風等に備え、昨年の災害で被災した道路や河川の復旧整備の進捗状況は。

町長 生活に密接した箇所を優先的に進め、全体の75%まで進捗している。残りもおおむ

議員 コロナ感染症と自然災害等の同時発生時における避難対策は。

町長 感染予防のため、避難先は避難所だけでなく、安全な場所（自宅・親戚や知人宅）に避難するよう周知徹底していく。

議員 運営マニュアルの作成、運営への取り組みは。

町長 設営方策等の情報収集に努め、避難所運営ができるよう、訓練機会を設け習熟を図っていく。

議員 梅雨や台風等に備え、昨年の災害で被災した道路や河川の復旧整備の進捗状況は。

町長 生活に密接した箇所を優先的に進め、全体の75%まで進捗している。残りもおおむ

ね9月末までに完了見込みである。

議員 被害を受けたアングダーパスや、国道と接合する河川等の進捗状況は。

町長 アングダーパスの冠水防止策として、関係機関と連携し排水路の浚渫を実施、流加断面の確保を行うとともに、越水した範囲に土嚢を設置し、堤防のかさ上げを図る。また最小限にとどめるための対策が必要である。国道との横断建造物は、今後関係機関と協議・調整を図り、3カ所の排水不良箇所解消に取り組んでいく。

議員 保育所・児童クラブでの運営・対応については。

町長 感染予防に配慮し、保護者の勤務状態

等を踏まえ、保育が必要な子どもは全員受け入れる等のきめ細かなサービスに取り組む。

議員 介護施設、デイサービス等での対策は。

町長 拡大防止、介護難民を発生させない対策が必要である。事業所にマスク、アルコール消毒液の提供を行っており、引き続き各関係機関と連携を図り、安心なサービス提供ができるよう支援する。

議員 緊急時における判断力を身につけさせるためにも、訓練を繰り返し、各行政区、各関係機関等と連携プレーを図るべきである。

等を踏まえ、保育が必要な子どもは全員受け入れる等のきめ細かなサービスに取り組む。

議員 介護施設、デイサービス等での対策は。

町長 拡大防止、介護難民を発生させない対策が必要である。事業所にマスク、アルコール消毒液の提供を行っており、引き続き各関係機関と連携を図り、安心なサービス提供ができるよう支援する。

議員 緊急時における判断力を身につけさせるためにも、訓練を繰り返し、各行政区、各関係機関等と連携プレーを図るべきである。

等を踏まえ、保育が必要な子どもは全員受け入れる等のきめ細かなサービスに取り組む。

議員 介護施設、デイサービス等での対策は。

町長 拡大防止、介護難民を発生させない対策が必要である。事業所にマスク、アルコール消毒液の提供を行っており、引き続き各関係機関と連携を図り、安心なサービス提供ができるよう支援する。

議員 緊急時における判断力を身につけさせるためにも、訓練を繰り返し、各行政区、各関係機関等と連携プレーを図るべきである。

等を踏まえ、保育が必要な子どもは全員受け入れる等のきめ細かなサービスに取り組む。

議員 介護施設、デイサービス等での対策は。

町長 拡大防止、介護難民を発生させない対策が必要である。事業所にマスク、アルコール消毒液の提供を行っており、引き続き各関係機関と連携を図り、安心なサービス提供ができるよう支援する。

議員 緊急時における判断力を身につけさせるためにも、訓練を繰り返し、各行政区、各関係機関等と連携プレーを図るべきである。

等を踏まえ、保育が必要な子どもは全員受け入れる等のきめ細かなサービスに取り組む。

議員 介護施設、デイサービス等での対策は。

町長 拡大防止、介護難民を発生させない対策が必要である。事業所にマスク、アルコール消毒液の提供を行っており、引き続き各関係機関と連携を図り、安心なサービス提供ができるよう支援する。

議員 緊急時における判断力を身につけさせるためにも、訓練を繰り返し、各行政区、各関係機関等と連携プレーを図るべきである。

等を踏まえ、保育が必要な子どもは全員受け入れる等のきめ細かなサービスに取り組む。

議員 介護施設、デイサービス等での対策は。

町長 拡大防止、介護難民を発生させない対策が必要である。事業所にマスク、アルコール消毒液の提供を行っており、引き続き各関係機関と連携を図り、安心なサービス提供ができるよう支援する。

議員 緊急時における判断力を身につけさせるためにも、訓練を繰り返し、各行政区、各関係機関等と連携プレーを図るべきである。

町の仕事をチエック

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、調査は1回のみの実施となった。

総務民生 産建教育 常任委員会 常任委員会

○洋上風力発電計画
事業計画概要を基にこれまででの経緯と現状について調査した。

意見

調査不足のため継続調査とする。



○財政

公共施設の現状の概要について調査した。

意見

調査不足のため継続調査とする。



崩壊した道路

意見

○台風等被害状況
被害復旧の進捗状況について調査した。

大規模な被害箇所が多くは、工事未着手である。2次被害を起こさないよう、スケジューリング管理を徹底し、早期の復旧を求める。

議員の会議等出欠状況

令和2年4月1日～6月30日

出席：○ 欠席：欠（病気等）・公（公務） 員外：—

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
				伊藤貞悦	橋元伸一	岩佐秀一	大和晴美	渡邊千恵美	高橋眞理子	竹内和彦	遠藤龍之	岩佐孝子	阿部均	菊地康彦	高橋建夫	岩佐哲也
4	9	木	仙南・巨理地方町議会議長会 議長会議	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
	10	金	巨理地方町議会議長会 総会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
	13	月	議会広報・広聴常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	○	—	—	○	—
	21	火	議会広報・広聴常任委員会	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—
5	7	木	議会全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
	12	火	議会全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	金	議会全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			議会運営委員会	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	○
	18	月	議会全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			議会運営委員会	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	○
	21	木	総務民生常任委員会	—	○	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	—
	26	火	議会全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	公	欠	○	○
			議会運営委員会	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	○
	28	木	産建教育常任委員会	○	—	—	○	—	—	○	—	○	○	○	—	—
6	2	火	議会全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	水	議会運営委員会	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	○
			第2回定例会（6/5・9・10・12）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
	5	金	議会広報・広聴常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	○	—	—	○	—
	8	月	産建教育常任委員会	○	—	—	○	—	—	○	—	○	○	○	—	—
	11	木	総務民生常任委員会	—	○	○	—	○	○	—	欠	—	—	—	○	—
			産建教育常任委員会	○	—	—	○	—	—	○	—	○	○	○	—	—
	19	金	議会運営委員会	○	○	—	—	—	—	○	欠	—	—	○	○	○
	23	火	産建教育常任委員会	○	○	—	○	—	—	○	—	○	○	○	—	—
	25	木	総務民生常任委員会	—	○	○	—	○	○	—	欠	—	—	—	○	—

議長交際費

区分	4月		6月	
	金額(円)	内容	金額(円)	内容
慶 弔	43,000	元議員葬儀 香典 ほか3件	0	—
その他	0	—	5,000	原水爆禁止国民平和 大行進賛助金
合計	43,000		5,000	

※5月は支出なし

議会事務局職員の変動
(4月1日付け)

転任者
【旧】局長 武田 賢一

後任者
【新】局長 桔梗 俊幸
【旧】保健福祉課長
【新】会計管理者兼会計課兼町民生課長

すぎです
やまもと



第5回 山元はじまるしえ 山元はじまるしえ実行委員会 代表 内藤靖人 (会員20人)

地域活性化に布石を投じたい!!

地域の人たちと一緒に地域の魅力、賑わいや活気を、創りあげている「山元はじまるしえ」。
農産物や手工芸品等を持ち寄り、販売しています。2015年を皮切りに会場を移しながら開催し、当初1500人だった来場者も、昨年は8000人まで増加し盛り上がりを見せています。町の魅力を知り、楽しみながら町のファンになっていただきたいという思いで、町内外の「山元だいき」な仲間が活動しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、いつ開催できるか未定の状況の中、対策を万全にし、開催できることを願って打ち合わせを続けています。今後とも皆さまの温かい応援を力に活動をしてまいります。

◇◇◇ お知らせ ◇◇◇

令和2年

第3回山元町議会定例会 (予定)

会期：8月28日(金)
：～9月16日(水)
開会：午前10時
本会議：8月28日
9月1日・2日・4日・16日
(一般質問は、9月1日・2日です。)

町ホームページをご覧ください

山元町議会で **検索**

- 議会中継(録画配信)
- 会議録
- 議決結果
- 議員、委員会等名簿
- 会期日程
- 議会だより
- 決議

以上の内容を掲載しています。

議 会 報 告 会

11月14日(土) 開催予定

編集デスク

例年であれば、小中学校は夏休みの真最中です。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大による休業措置で減った授業時数を確保するため、夏休みが8月8～19日の12日間に短縮されました。子どもたちには短くても有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。
去る5月13日、議会から「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」を町長に提出しました。今後も適時適切な政策提案を行ない、執行部、町民の皆さまとともに感染症という難局に対応してまいりますのでよろしくお願いたします。

(委員 大和 晴美)

〈議会広報・広聴常任委員会〉

委員長 岩佐 孝子
副委員長 高橋眞理子
委員 伊藤 貞悦
委員 岩佐 秀一
委員 大和 晴美